

相談室便り

第49号 (2018.12)



第4回特別ワークショップ開催されました！

11月22日(木)、大学院人間科学研究科主催の第4回特別ワークショップが開催されました。今回は、ご講師として米国でご活躍中の大谷彰先生(米国メリーランド州 Spectrum Behavioral Health サイコロジスト)をお招きし、第Ⅰ部では『公認心理師に期待すること - 米国サイコロジストからの提言』というテーマで専門家向けの研修会を、第Ⅱ部では『トラウマ治療におけるマインドフルネスの活用』というテーマで一般向けの公開講演が行われました。第Ⅰ部では、公認心理師が国家資格として成立したことを受け、米国での体験から今後公認心理師にどのような役割が期待されるかについて、自由にお話しいただきました。途中、フロアから希望者を募り、大谷先生がサイコロジストとしてクライアント役の受講生から話を聞くというロールプレイングも行われました。面接中の大谷先生の表情、声のトーン、体の動き等がとても共感的に、意識的に行われている様子を間近に拝見することができ、貴重な体験となりました。



第Ⅱ部では、マインドフルネスの基本的な概念にはじまり、マインドフルネス段階的トラウマセラピー(MB-TOTT)の各段階について丁寧にお話しいただきました。講義だけではなく、先生の資料にはマインドフルネスの難しい概念の意味が写真で表示されていたり、マインドフルネスの実演により受講生は導入部分の体験ができるなど、理解しやすい工夫が随所にされており、受講生からも大変好評でした。また、後半は、本学の角藤比呂志先生、篠原道夫先生が指定討論者として立ち、フロアの理解を深めていきました。



ワークショップ終了後、大学院生を含むスタッフとの懇親会がありましたが、その席でも大谷先生は自ら大学院生のテーブルをまわり、学生の語りに静かに耳を傾け、熱く自分の思いを語られており、その気さくであたたかなお人柄に感銘を受けました。

ワークショップに参加できなかった方も、著作を通してお人柄や考えに触れることができます。興味を持たれた方は、ぜひ、著作をお読みください。マインドフルネスに興味がある方もぜひ手を伸ばしてみてください。

☆主な大谷先生の著書

『マインドフルネス入門講義』, 大谷彰著, 金剛出版

『マインドフルネス実践講義』, 大谷彰著, 金剛出版

『カウンセリングテクニック入門』, 大谷彰著, 二瓶社



来年度（平成31年度）より相談室の位置づけが変わります！

東洋英和こころの相談室は平成30（2018）年より、国家資格である公認心理師養成のための実習機関として承認されました。それに伴い、当相談室は平成31（2019）年度より、東洋英和女学院大学大学院心理実習センター所属の機関として位置づけられ、新たにスタートします。それに伴い、当相談室は、月曜日は閉室とし、新しいシステムに対応していくことになりました。

今後も地域の方の相談機関として、大学院生の実習機関としてさらなる飛躍を願い、開室してまいりますので、よろしくお願いいたします。



冬季休室期間について

当相談室は、下記の日程で冬季休室となります。宜しくお願い致します。

2018年12月25日（火）～2019年1月4日（金）

なお、休室期間中は留守番電話対応となります。



発行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463
開室時間 月～金曜日 午後2時～午後8時（※木曜日 午後1時～午後8時）
（平成31年4月1日（月）からは月曜閉室となります）
土曜日 午前9時～午後6時 日曜日・祝日 休室
URL : <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/shisetsu/kokoro.html>

